

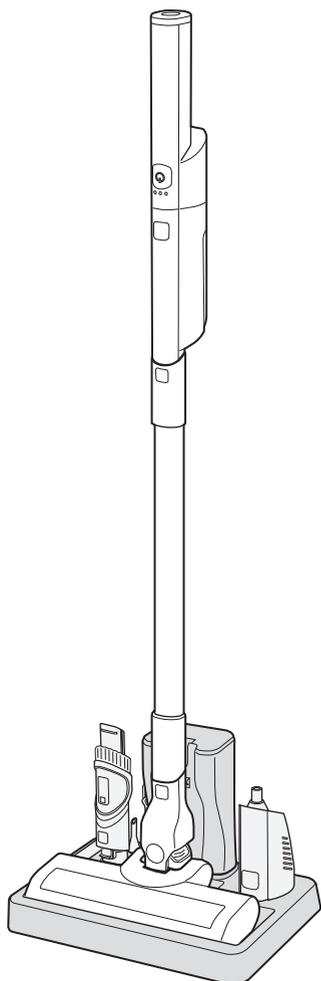
取扱説明書

AQUA

コードレス スティック クリーナー

家庭用 (業務用としては使用しないでください)

品番 CXH01WA



もくじ

安全上のご注意	2~5
使用上のお願い	5
各部のなまえ	6~7
充電のしかた	8
ご使用前の準備	9~11
運転のしかた	12~13
ゴミの捨てかた	14~15
お手入れ	16~17
故障かな?と思ったとき	18~20
消耗品	20
電池の交換と廃棄について	21
仕様	22
保証とアフターサービス	23
お客さまご相談窓口	23
保証書	裏表紙

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また本書は保証書も兼ねています。必ず、お買い上げ日・お客様名・販売店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証書付
(裏表紙)

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。

- 表示の説明（取り扱いを誤った場合に生じる危害・損害の程度を示します）
- 図記号の説明

 危険	「死亡、または重傷を負う可能性が高い内容」を示します。		「危険」「警告」「注意」を促すことを示します。
 警告	「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。		してはいけないこと「禁止」を示します。
 注意	「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。		しなければならないこと「指示」を示します。

警告



指示

●異常・故障時にはすぐに使用を中止する

(火災・感電・けがの原因)

異常・故障例

- ・ 運転入・切ボタンを押しても運転しない。
- ・ ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ 運転中、ときどき止まる。
- ・ 運転中、異常な音がする。
- ・ 本体や電池が変形していたり、異常に熱い。
- ・ こげくさい臭いがする。
- ・ 部品が破損している。

すぐに運転・充電を停止し、電池を本体から取り外し、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはお客さまご相談窓口にて点検・修理をご依頼ください。

●本製品は安全に使用できる環境下かつ安全な使いかたと危険性を理解している方の指示監督のもとで使用する

(けが・やけど・感電の原因)

特にお子様遊ぶことがないようにご注意ください。



禁止

●ACアダプターやコードが傷んだり、熱くなったときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない

(火災・感電・けが・ショートの原因)

ACアダプターは根元まで確実に差し込んでください。

●コードを傷付けない

(火災・感電・ショートの原因)

- ・ 加工しない
- ・ 熱器具に近づけない
- ・ 引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない

●専用のACアダプターは、CXH01WA以外の充電式電池、または使い切り電池の充電などには使用しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)



禁止

●専用のACアダプター以外は使用しない

(火災・感電・故障の原因)

●本体の各端子間を金属などで接続しない

(感電・ショート・発火・故障の原因)



指示

●電源は交流100Vのコンセントを使用する

(火災・感電の原因)

●ACアダプターは根元まで確実に差し込む

(感電や発熱による火災の原因)

●ACアダプターの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る

(ACアダプターにホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります)

警告



指示

- お手入れをするとき、点検をするときは、必ず運転・充電を停止し、ACアダプターをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)



禁止

- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない
(感電・けがの原因)



禁止

- 幼児の手の届くところには置かない
(事故・感電・けがの原因)
- 高温の場所(火やストーブのそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)やホコリの多い場所、油煙の当たる場所で使用・保管しない
(発熱・発煙・破裂・発火・故障の原因)



禁止

- 本体やACアダプターを落としたり、強い衝撃を与えたりしない
(感電・発熱・火災・故障の原因)



禁止

- ACアダプターの上に可燃物をのせたり、覆ったりしない。また、熱のこもる場所で使用しない
(異常発熱・発火・火災・故障の原因)



禁止

- 水洗いや、風呂場・屋外では使用しない(水洗いできる部品を除く)
(ショート・感電・故障の原因)
- 浴室の近くなど湿気の多いところや、水にぬれる場所で充電・使用しない
(感電・発火・異常発熱・故障の原因)
- ぬれている部品(回転ブラシ・ダストカップ・フィルター・ノズルなど)は使用しない
(感電・発火・故障の原因)



禁止

- 次のようなものは、絶対に吸わない
(火災・感電の原因)
 - ・アルミニウム、マグネシウム、チタン、亜鉛などの爆発性粉じん
 - ・ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料などの引火性のものや、水、油、薬品などの液体
 - ・たばこの吸いから、灰などの高温のものや、高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生する火花を含む粉じん
 - ・石こう、セメントなどの粉じん
 - ・鉄粉、カーボンなどの可燃性、導電性粉じん
 - ・ガラス、ピン、針、つまようじなどの鋭利なもの
 - ・ペットなどの排泄物が付着したもの
- ダストカップを外したまま運転しない
(事故・故障の原因)



禁止

- 充電完了直後は、電池の充電端子、およびACアダプターのプラグには触れない
(やけどの原因)
- 運転中は床用ノズルの回転ブラシや本体の吸込口、排気口には触れない
(けがの原因)
特にお子様にはご注意ください。



禁止

- 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。
- 本体の排気口やすき間に指や金属物・異物を入れない
(感電・けが・故障の原因)
- 可燃性の液体・ガス・粉塵のある場所で使用しない
(発火・爆発の原因)

注意



禁止

- 火気に近づけない
(本体が変形し、ショート・発火・故障の原因)
- 人やペットに向けて使用しない
(けが・事故の原因)



指示

- フィルターを必ず取り付ける
(火災・故障の原因)
純正のフィルターを正しく取り付けないと、モーターや電気部品の発熱・発火・故障・異常音・吸引力低下の原因となります。

⚠ 注意



禁止

- ACアダプターに液体を付着させない

(感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因)

- 吸込口をふさいで長時間運転しない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)

- 排気口はふさがない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)



指示

- ACアダプターを抜くときは、コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜く

(感電やショートによる発火の原因)



指示

- 長時間使わないときは、ACアダプターをコンセントから抜く

(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

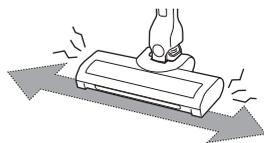
- 大きなゴミを吸込ませない

(過熱による本体の変形・発火・故障の原因)
お菓子やたばこの包み紙など(フィルム状のようなもの)を吸わせると、ダストカップ内部に詰まり、ゴミを吸わなくなったり、ゴミ漏れのおそれがあります。

- 充電中、使用中に壁に立て掛けて放置しない

転倒により、けがや故障・破損のおそれがあります。

- 床用ノズルを横方向に引きずらない、強く押しつけない



電池について

⚠ 危険



禁止

- 端子同士を金属類で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂の原因)

- CXH01WA以外に使用しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 火の中に投入したり、加熱しない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 専用のACアダプター以外を使用しない

(火災・感電・故障の原因)



禁止

- 電池を分解・改造しない

(液漏れ・発熱・発火・感電・破裂の原因)
液漏れ・破裂・過電流や充電制御ができなくなり、たいへん危険ですのでおやめください。



指示

- 電池の内部から漏れた液が目に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

(目に障害を与える原因)



警告



禁止

- 電池の液漏れ・変色・変形・その他、今までと異なることに気付いたときは使用しない

(発熱・発煙・破裂・発火の原因)

- 電池を落下させたり衝撃を与えない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)

- 幼児の手の届くところには置かない

(事故・感電・けがの原因)



禁止

- 電池に水や海水をかけたり、水中に入れたりしない

(液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因)



指示

- 電池の内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す

(皮膚がかぶれたりする原因)

警告



禁止

- ぬれた手で電池を触らない
(発熱・発火・感電・故障の原因)



禁止

- 電池は普通のゴミと一緒に捨てない
(発火・環境破壊の原因)
製品の廃棄について、詳しくは21ページ
をご参照ください。

注意



指示

- 本体が異常に熱くなっている場合、
冷えるまで待ってから交換する
(やけどの原因)
- 室温が約5～35℃の環境で充電する
正しく充電されず、充電時間が長くなること
があります。また、電池劣化の原因となります。



指示

- 所定の充電時間を大幅に超えても
充電が完了しない場合は、ACアダ
プターをコンセントから抜き、「お
客さまご相談窓口 (23ページ)」にご
相談ください。

使用上のお願い

本製品を快適、安全にご使用いただくため、以下の注意事項をよくお読みください。

電池について

- 充電中は電池やACアダプターが熱くなりますが、異常ではありません。
- 初めてご使用になるときや長時間使用しなかった場合は、電池が過放電になっていて、使用時間が短くなる場合があります。ご使用前に必ず充電してください。
- 運転中や充電中は電池を本体から取り外さないでください。故障・感電の原因となります。
- 電池は消耗品です。運転時間が著しく短くなってきたら、新しい電池と交換してください。[消耗品 (20ページ)]
- 電池のリサイクルにご協力ください。電池はリサイクル可能な貴重な資源です。[電池の交換と廃棄について (21ページ)]
をご参照ください。

使いかたについて

- フィルターやダストカップ部は必ず取り付けてご使用ください。(ブローノズルを使用時は取り外す)
- ダストカップ部やパイプ、ノズルの取り外しや付け替えは、必ず運転を停止してから行ってください。
- クリーナーとして使用するときは、必ず床用ノズルまたは3wayノズルを取り付けて使用してください。取り付けずにお掃除をすると、本体やハンディユニットやパイプの先端が摩耗し、接触不良や破損の原因となります。
- 充電中は運転できません。
- 運転中は吸込口、排気口やパイプをふさがないでください。
- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸込口通路やダストカップ内部に詰まる場合があります。
- ピアノなどの光沢のあるところでは使用しないでください。傷が付くおそれがあります。
- ゴミは、こまめに(ダストカップ内のフィルターの位置まで溜まる前に)捨ててください。
- 本体を持ち運ぶときは、ハンドルを持って持ち運んでください。
- 本製品では、運転に異常があると保護機能がはたらきます。[保護機能について (13ページ)]をご参照ください。
- 電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。涼しい場所でしばらく放置してください。
- ご使用中に本体や電池があたたかくなりますが、制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱によるもので、異常ではありません。
- ACアダプターのコードの破損やヒューズの溶断などは修理できません。お買い上げの販売店で新しいACアダプターをお買い求めください。
- お手入れを行うときは、必ず運転・充電を停止し、各部分が冷えてから行ってください。
- ラジオやテレビなどの通信機器の近くで使用しないでください。映像や音声に乱れや雑音が入る原因となります。
- 本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。

各部のなまえ

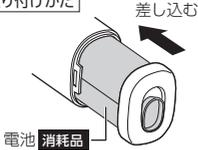
電池

お願い

- 運転中や充電中は、電池を本体から取り外さないでください。故障・感電の原因となります。

- 交換用電池は、「消耗品 (20ページ)」の電池をご購入ください。

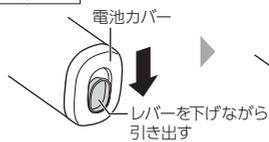
取り付けかた



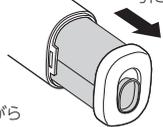
カチッ



取り外しかた



引き出す



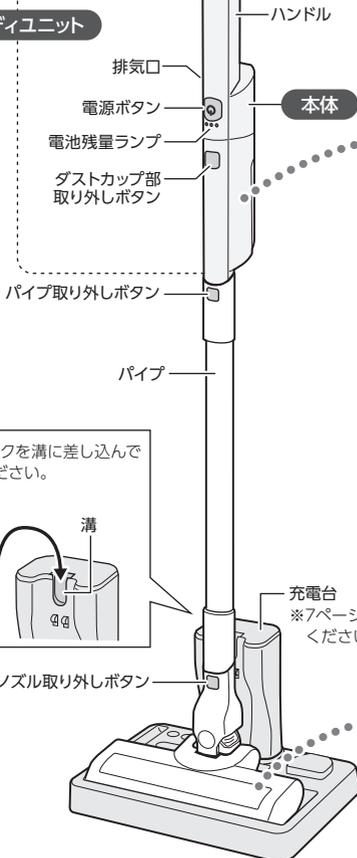
落下に注意

※電池を交換、または廃棄するときは、「電池の交換と製品の廃棄について (21ページ)」をご参照ください。

ご注意

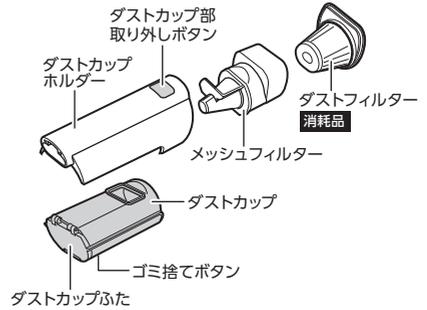
- 工場出荷時は電池が装着されておりません。電池を取り付けてからご使用ください。
- 電池を取り外す際、すべりやすいのでしっかり握って引き出してください。

ハンディユニット



ダストカップ部

ゴミはこまめに捨ててください。(14ページ)

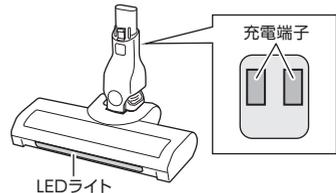


床用ノズル

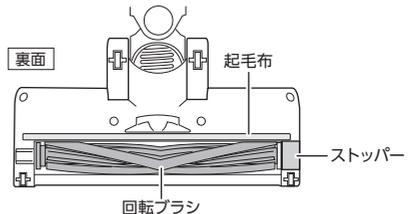


床用ノズル取り外しボタン

充電台
※7ページをご参照ください。



LEDライト

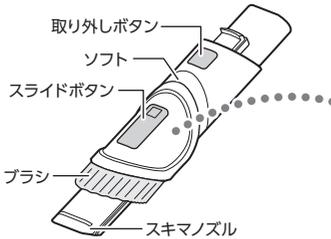


付属品

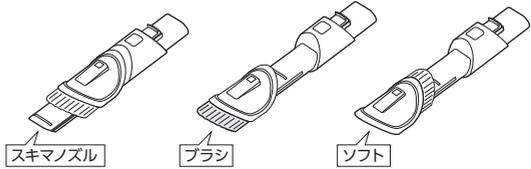
- ノズルの取り付けかた・取り外しかたは、「ご使用前の準備 (9~11ページ)」をご参照ください。

3wayノズル

9ページ



- お掃除する場所や材質に合わせて「スキマノズル」・「ソフト」・「ブラシ」を使い分けてください。(10ページ)



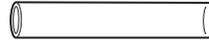
ブローノズル

11ページ



エアークイック

11ページ



- ※工場出荷時は、ポンプアタッチメント(大・小)が接続されています。



ポンプアタッチメント(大)

11ページ

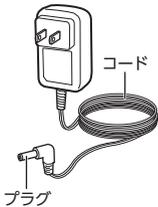


ポンプアタッチメント(小)

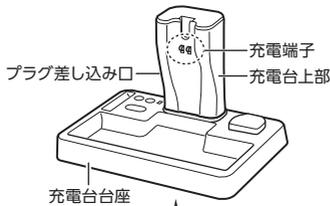
11ページ



ACアダプター



充電台



- 充電台上部を充電台台座に差し込んで組み立ててください。

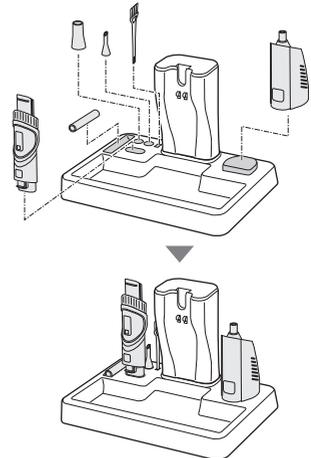


お手入れブラシ



収納のしかた

- 使用しないときや保管するときは、充電台台座に各部品を収納することができます。



充電のしかた

*充電の目安は約3時間です。(充電時間は温度や電池の状態により若干のバラつきがあります)
※初めてご使用になるときや、電池残量がないときは3時間以上充電する場合があります。

⚠ 注意

- ・室温が約5~35℃の環境で充電してください。
- ・所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、お客さまご相談窓口にご相談ください。
- ・ACアダプターのコードを充電台や本体に巻きつけたり、束ねたりしないでください。発火・火災・事故の原因となります。

1 ACアダプターを接続する

- ① 充電台を組み立てる (7ページ)
- ② ACアダプターのプラグを、充電台のプラグ差し込み口に接続する
- ③ ACアダプターをコンセントにさし込む



2 ハンディユニットに電池を取り付ける

- “カチッ”と音がするまで確実に取り付けてください。
- ※ 電池の取り付けかた/取り外しかたについては、6ページもご参照ください。



3 スティッククリーナー(ハンディユニットにパイプと床用ノズルを接続)を充電台にセットする

- 床用ノズルの充電端子と充電台の充電端子が接触するようにセットしてください。
- スティッククリーナーの接続のしかたは9ページをご参照ください。
- 電池残量ランプが白点滅/白点灯し、充電が開始されます。
- 充電中は、充電状態を電池残量ランプでお知らせします。
- ※ ハンディユニット単体での充電はできません。

充電中の電池残量ランプ表示について

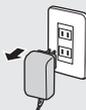


4 充電完了

- 電池残量ランプがすべて白点灯に切り替わると充電完了です。
- 電池残量ランプは30分後に消灯します。

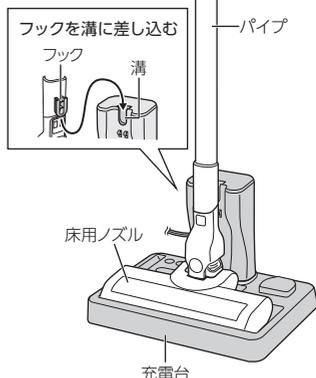
お願い

- ・本体や充電台の充電端子に触れないでください。充電完了直後は熱くなりますが、異常ではありません。
- ・約2か月に1回は満充電になるまで充電してください。電池残量のない状態で保管すると電池の性能や寿命の低下の原因となります。
- ・本製品を長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いて保管してください。



お知らせ

- ・充電中は、運転できません。
- ・充電中は、電池やACアダプターが熱くなりますが、異常ではありません。
- ・電池残量ランプが消灯しているときに本体を充電台から取り外し、再び充電台にセットすると電池残量ランプが点灯しますが異常ではありません。



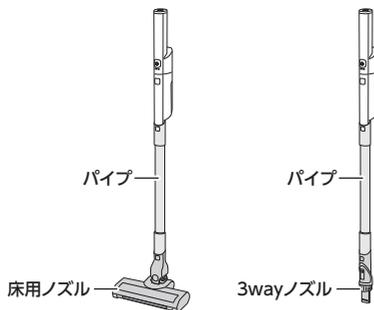
ご使用前の準備

- 使用場所に合わせてスティッククリーナーまたはハンディクリーナーを使い分けてください。

ご注意

- 組み立てるときは、電源を入れないでください。
- パイプ/床用ノズル/3wayノズルは確実に接続してください。ご使用中に落下するおそれがあります。
- スティッククリーナーの状態を立てたまま放置しないでください。また、立てたまま収納しないでください。
- 工場出荷時は電池が装着されておりません。電池を取り付けてからご使用ください。

スティッククリーナーとして使用する



ハンディクリーナーとして使用する

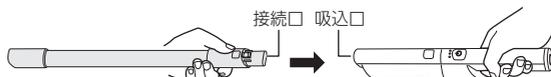


※ブローノズルを接続する場合は、「ホコリを吹き飛ばしたり、遊具などに空気を入れる」(11ページ)をご参照ください。

パイプの接続と取り外しかた

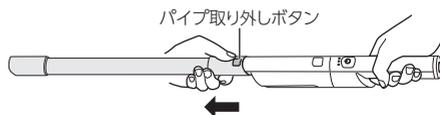
取り付けかた

パイプの接続口を、ハンディユニットの吸込口に“カチッ”と音がするまで、確実に接続してください。



取り外しかた

ハンディユニットのハンドルを持ち、パイプ取り外しボタンを押しながら、引き抜いてください。



床用ノズル・3wayノズルの接続と取り外しかた

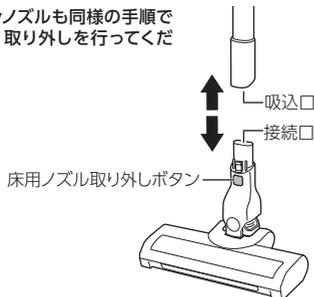
取り付けかた

床用ノズルの接続口を、パイプまたはハンディユニットの吸込口に“カチッ”と音がするまで、確実に接続してください。

取り外しかた

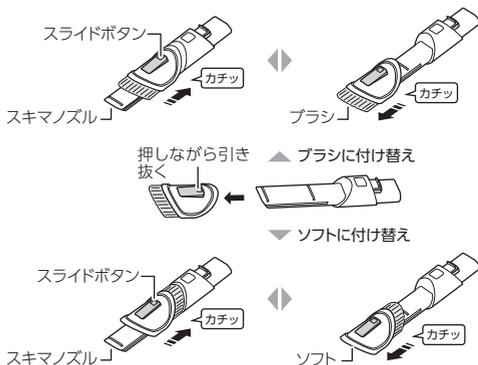
ハンディユニットのハンドルを持ち、床用ノズル取り外しボタンを押しながら、引き抜いてください。

※3wayノズルも同様の手順で接続・取り外しを行ってください。



3wayノズルの切り替えかた

スキマノズルとブラシまたはソフトを切り替えたり、取り外すときは、スライドボタンを押してスライドさせてください。

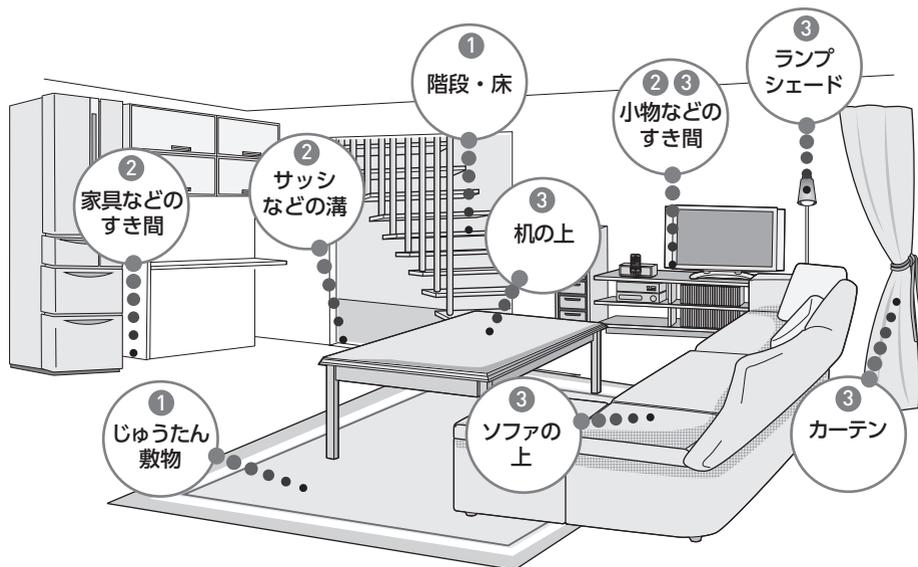


※ソフトに付け替えるときは、ブラシの挟み込みにご注意ください。

場所に合わせたお掃除をする

ご注意

- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいください。吸込口通路やダストカップ内部に詰まる場合があります。
- 水などの液体を吸わせないでください。故障や感電、火災のおそれがあります。
- 掃除するときは軽くゆっくり動かしてください。強く押しつけると床面や家具に傷をつける原因となります。



1

床用ノズル

マット、じゅうたんなど

毛足の長いじゅうたんの場合、回転ブラシが止まる場合があります。



床、階段、畳など

畳・フローリングは、目に沿って軽くすべらせてください。



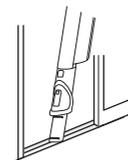
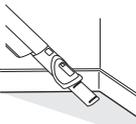
ソファの下などの暗い場所では、床用ノズルのLEDライトが便利です。

2

スキマノズル

部屋のすみ、家具、小物などのすき間

床などには強く押し付けないでください。傷が付くおそれがあります。



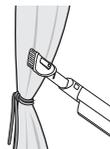
窓のさん、サッシの溝など

溝に沿ってすべらせてください。吸込口が狭いので、大きなゴミは手で取り除いてください。

3

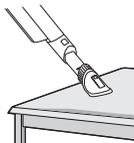
ブラシ

カーテンやソファ、ランプシェード、車のシート、畳、小物などのすき間



ソフト

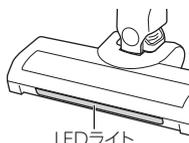
テーブルの上や机の上、本棚、ふとんや座布団などの布地



カーテンなどの布類をお掃除する際は、3wayノズルのお手入れを行ってからご使用ください。

回転ブラシの安全機能について

- 床用ノズルの回転ブラシに糸などがからみ付くなどの負荷がかかると、**回転ブラシロック保護機能**のはたらきにより電池残量ランプ(1つ)が赤点滅し、回転部が停止します。
- ※ 回転ブラシロック保護機能がはたらくと、床用ノズルのLEDライトが消灯します。
- ※ 回転ブラシロック保護機能を解除する場合は一度運転を停止し、糸がらみなどを取り除いてから再度運転を開始してください。(17ページ)
- ※ 回転ブラシロック保護機能がはたらいても、吸引運転は継続します。



LEDライト

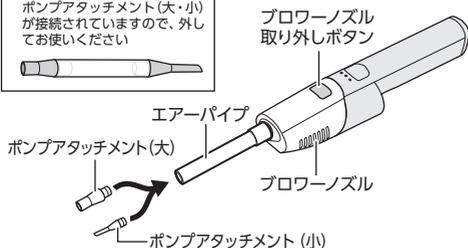
ホコリを吹き飛ばしたり、遊具などに空気を入れる

ブローノズル

注意

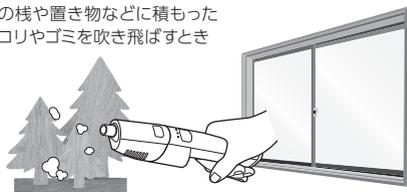
- ブローノズル使用時は本体から空気が出ます。
- 人や動物に向かって使用しないでください。
- ブローノズルは健康に害のない材料を吹き飛ばすことを目的としています。釘・ガラス・刃物など鋭利なものを吹き飛ばさないでください。
- 火を起こす目的で使わないでください。
- 吹出口・吸気口をふさいだり、ノズル先端を絞り込んだ運転をしないでください。けがやモーターの発熱などによる故障の原因となります。
- 本製品は、浮き輪やビーチボールのような遊具に空気を入れるポンプアタッチメントがありますが、本格的なポンプのように圧力を保証するものではありません。
- ブローノズル使用時はモーターの過熱を防止するため、ノズル先端以外からも空気が漏れますが、故障ではありません。

※工場出荷時は、エアパイプにポンプアタッチメント(大・小)が接続されていますので、外してお使いください

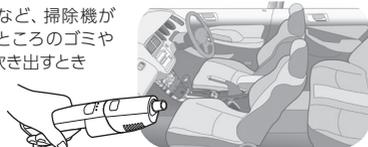


- ホコリやゴミを吹き飛ばすときは、エアブローとしてご使用ください。

窓の棧や置き物などに積もった
ホコリやゴミを吹き飛ばすとき

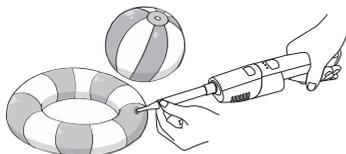


狭い場所など、掃除機が
入らないところのゴミや
ホコリを吹き出すとき



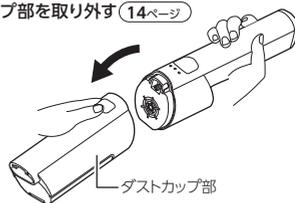
- 浮き輪などに空気を入れるときは、エアパイプにポンプアタッチメントを取り付けて、簡易エアポンプとしてご使用ください。

※膨らみが足りないときは、空気入れなどで追加してください。
※ポンプアタッチメント(大)・(小)を浮き輪などの接続口径に合わせてご使用ください。

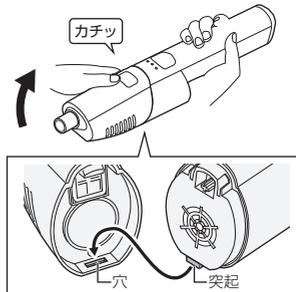


■取り付けかた

①ダストカップ部を取り外す (14ページ)



②本体の突起をブローノズルの穴に合わせて差し込み、“カチッ”と音がするまで確実に取り付ける

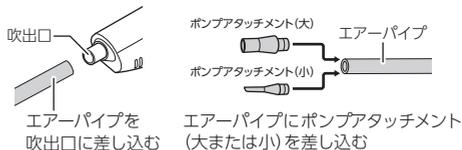


■取り外しかた

ブローノズル取り外しボタンを押して取り外してください。
※運転中は、ブローノズル取り外しボタンを押さないでください。



エアパイプ・ポンプアタッチメントの使いかた



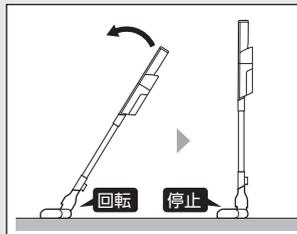
運転のしかた

*連続運転時間は約11分間です。(新品、満充電、「強」運転時。「標準」運転時は約21分間)

*電池の容量は繰り返し使うあいだに徐々に減少しますので、連続運転時間は短くなっていきます。

ご注意

- 運転中は必ずダストカップ部一式、またはブロワーノズルを取り付けてご使用ください。
- 異物を吸込んだときはすぐに運転を停止してください。
- ゴミはこまめに捨ててください。また、フィルターが目詰まりした状態で使用し続けると、故障の原因となります。定期的にお手入れを行ってください。(右記参照)
- スティッククリーナーの状態を立てたまま放置しないでください。また、立てたまま収納しないでください。「**ご使用前の準備** (9ページ)」参照
- スティッククリーナーを床に対して垂直方向にすると回転ブラシが停止します。(右記参照)



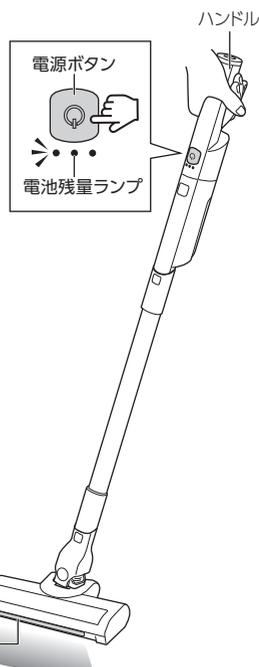
お願い

- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸込口通路やダストカップ部の内部に詰まる場合があります。
- 水などの液体を吸わせないでください。故障や感電、火災のおそれがあります。
- 掃除するときは軽くゆっくり動かしてください。強く押しつけると床面や家具に傷をつける原因となります。

運転を始める

ハンドルを持ち、電源ボタンを押す

- 電池残量ランプが白点灯し、吸引力「標準」で運転を開始します。
- 電源ボタンを押すたびに風量が「強」→「切」→「標準」…と切り替わります。
- 運転中は、電池残量ランプが白点灯し、電池の残量を3段階で表示します。電池の残量が少なくなったら電池残量ランプ(1つ)が白点滅に切り替わります。早めに充電してください。「**充電する** (8ページ)」参照



運転中の電池残量ランプ表示について



- 床用ノズル接続時は、回転ブラシが回転し、LEDライトが点灯します。
※ ゴミはこまめに捨ててください。「**ゴミの捨てかた** (14ページ)」参照
※ パイプやノズルを付け替えるときは、必ず電源を切って行ってください。

保護機能について

- 本製品では、運転に異常があると保護機能がはたらきます。

ゴミ詰まり保護機能……吸込口やダストカップ内やダストフィルターやメッシュフィルターにゴミなどが詰まり、正常に吸引できない場合にはたらきます。

→ゴミ詰まり保護機能がはたらくと、電池残量ランプが赤点滅し、運転が停止します。

回転ブラシロック保護機能……回転ブラシに糸などがからみ付いて、正常に回転できない場合にはたらきます。

→回転ブラシロック保護機能がはたらくと電池残量ランプ(1つ)が赤点滅し、回転ブラシが停止します。

高温保護機能……本体の温度が上昇すると運転を停止します。

→温度が下がってから使用してください。



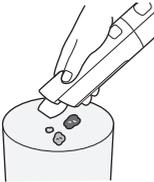
※ご使用中に異常が生じたときは、「故障かな?と思ったとき(18~20ページ)」をご参照ください。

運転を終わる

電源ボタンを押して、電源を切る

- 電池残量ランプが消灯し、運転を停止します。
- 運転が終わったらゴミを捨ててください。

「ゴミの捨てかた(14ページ)」参照



標準運転



強運転



電源切



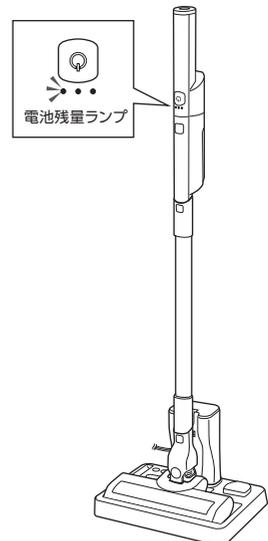
充電する

運転後、充電台にセットすると充電が開始されます。

- 「充電する(8ページ)」参照

※汚れが気になるときは、お手入れを行ってください。

「お手入れ(16ページ)」参照



ゴミの捨てかた

*お掃除が終わったらこまめにゴミを捨ててください。

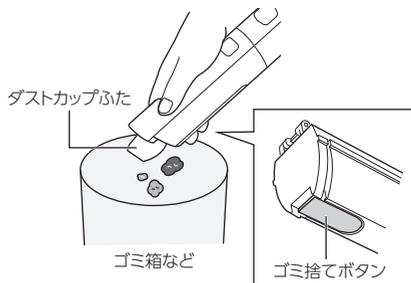
ご注意

- ゴミを捨てるときは、必ず運転を停止した状態で行ってください。
- ゴミは、こまめに捨ててください。また、フィルターが目詰まりした状態で使用し続けると、故障の原因となります。定期的にお手入れを行ってください。(右記参照)
- ※ ゴミの溜まりかたはゴミの種類によって異なります。



ダストカップ部を取り付けたままゴミを捨てる場合

- ゴミ捨てるボタンを押して、ゴミを捨ててください。
- ※ ゴミがこぼれるのを防ぐため、ダストカップが入る大きめのゴミ箱やゴミ袋などに捨ててください。



ご注意

- ダストカップふたを開いた状態で強く振ったり、ダストカップふたを無理に開くと、ダストカップふたやダストカップが破損するおそれがありますのでご注意ください。



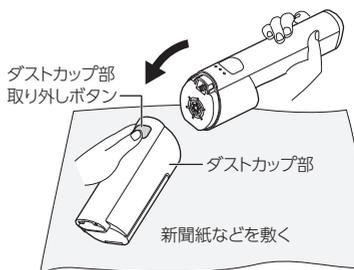
ダストカップ部を取り外してゴミを捨てる場合

1 ダストカップ部を本体から取り外す

- ノズルを取り外し、ダストカップ部取り外しボタンを押して取り外してください。

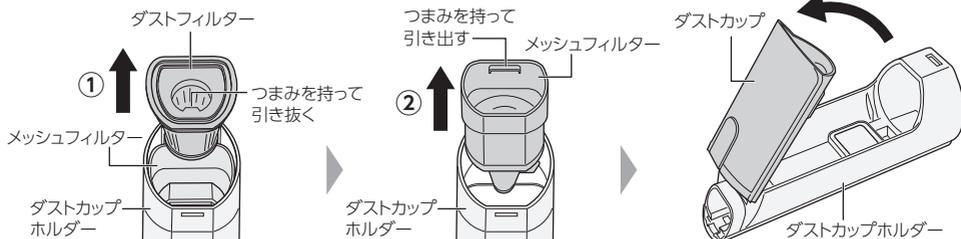
お願い

- ゴミが飛び散る場合がありますので、新聞紙などを敷いて取り外してください。



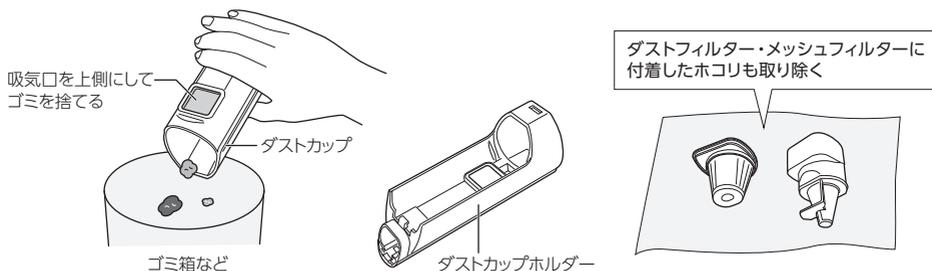
2 ダストカップホルダーからフィルターとダストカップを取り外す

- ① ダストフィルターをメッシュフィルターから取り出す
- ② メッシュフィルターをダストカップホルダーから引き出す
- ③ ダストカップをダストカップホルダーから取り外す



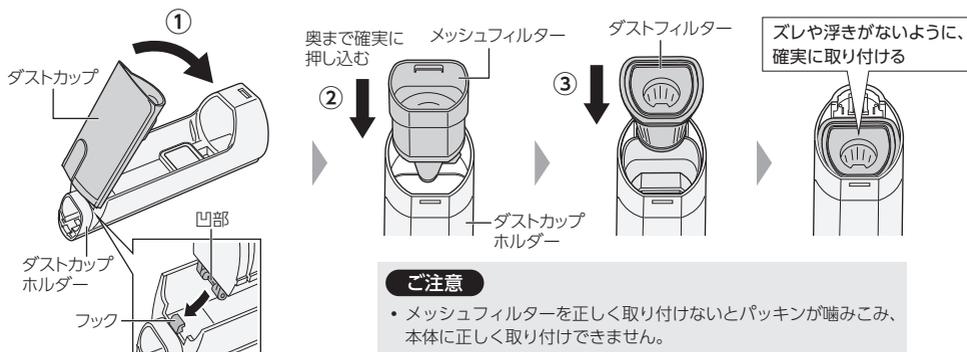
3 ダストカップに溜まったゴミを捨てる

※汚れが気になるときや汚れが落ちにくい場合は、お手入れを行ってください。 **16ページ**



4 ダストカップ部を組み立てる

- ①ダストカップの凹部をダストカップホルダーのフックに引っ掛けて取り付ける
- ②メッシュフィルターをダストカップホルダーに取り付ける
- ③ダストフィルターをメッシュフィルターの中にはめ込む

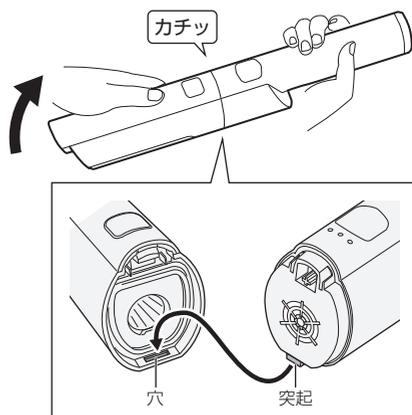


5 ダストカップ部を本体に取り付ける

- 本体の突起をダストカップの穴に合わせて差し込み、“カチッ”と音がするまで確実に取り付けてください。

ご注意

- フィルターがダストカップホルダーに正しく取り付けられていないと、ダストカップ部を本体に取り付けることができません。



お手入れ



●お手入れを行うときは、必ずACアダプターをコンセントから抜き、運転・充電を停止してから行ってください。

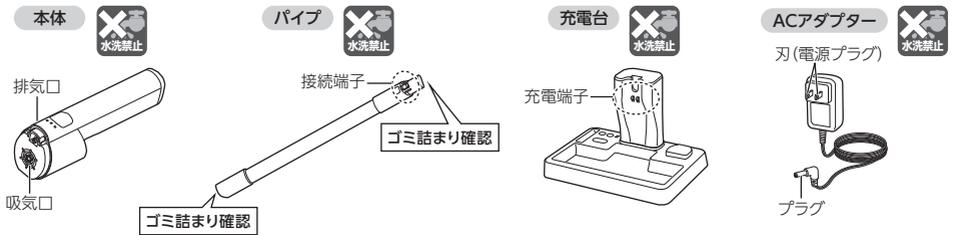
ご注意

- ・シナー・ベンジン・アルコール・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。変質、変色の原因となります。
- このアイコン表示がある部品は、絶対に水洗いや水拭きをしないでください。
- このアイコン表示がある部品は、水洗いできます。水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。

*お手入れはこまめに行ってください。

本体・パイプ・充電台・ACアダプター (お手入れの目安: 吸引力の低下や汚れが気になるとき)

- 本体、パイプの接続端子、充電台の充電端子に付いた汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る
 - ・吸気口・排気口についたホコリやゴミは取り除いてください。ホコリやゴミが付着したまま使用すると故障の原因となります。
- ACアダプターの刃 (電源プラグ) や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る
 - ・ACアダプターの刃にホコリがたまると、湿気などで、絶縁不良による火災の原因となります。



ダストカップ部 (お手入れの目安: ゴミや汚れが溜まったとき)

- フィルター・ダストカップを取り外し、付属のお手入れブラシを使用して各部品のゴミやホコリを取り除く
- フィルターはホコリを取り除き、汚れがひどいときは水洗いをする
 - ※ダストカップホルダーは水洗いできません。
 - ※ダストカップ部の取り外し・取り付けかたは、「ゴミの捨てかた (14~15ページ)」をご参照ください。



ご注意

- ・運転中にダストカップ部を取り外さないでください。ゴミが飛び散ったり、けがや故障の原因となります。
- ・ダストカップホルダーは水洗いしないでください。感電・発火・故障の原因となります。
- ・ダストカップやフィルターを水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。濡れたまま使用すると、感電・発火・故障の原因となります。
- ・直射日光の当たる場所や、ドライヤーなどで乾燥しないでください。

ダストカップ



ダストカップホルダー



ダストフィルター



メッシュフィルター



お願い

- ・付属のお手入れブラシを使用し、こまめにダストフィルターとメッシュフィルターに付着した汚れを落としてください。



ダストフィルター



メッシュフィルター

床用ノズル (お手入れの目安: 吸引力の低下や毛ゴミがからみ付いたとき、汚れが気になるとき)

●表面や吸込口・接続端子に付いた汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る

- 床用ノズル内部にゴミが詰まったり、回転ブラシにゴミや糸などが巻きついた場合は下記に従って回転ブラシを取り外し、お手入れを行ってください。
 - 起毛布に付着したホコリや汚れを取り除いてください。
 - 車輪や回転ブラシ取り付け軸にゴミや髪の毛がからみついた場合は、ピンセットやハサミなどを使い、取り除いてください。
- ※車輪が摩耗していると床面を傷つけることがあります。

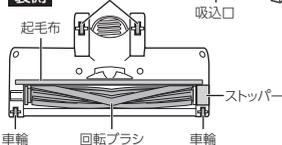


警告 ・運転中は床用ノズルの回転部に触れないでください。けがや故障の原因となります。

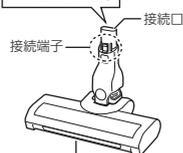
床用ノズル



裏側



ゴミ詰まり確認



ご注意

- 回転ブラシを取り外し、風路内に詰まったゴミを取り除いてください。特にシュレッダーで切断したゴミや大きなかたまりのゴミは詰まりやすいのでご注意ください。
- パイプ部を強く押さないでください。万が一凹んだ場合でも、動作に支障はありません。

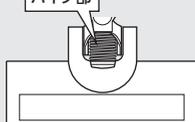
お願い

- 歯車側のすき間に髪の毛などが絡む場合があります。万が一絡んだ場合は、先端の細いもので取り除いてください。

すき間

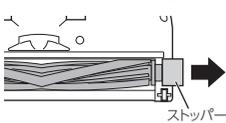


パイプ部

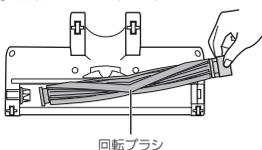


回転ブラシの取り外しかた

- ① ストッパーをスライドさせる



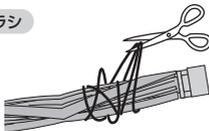
- ② 回転ブラシを取り外す



回転ブラシのお手入れのしかた

- 回転ブラシからみついた糸くずなどは、床用ノズルから取り外したあと、はさみなどで取り除く
- 汚れが落ちにくい場合は、水洗いをする

回転ブラシ

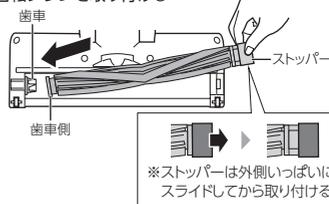


ご注意

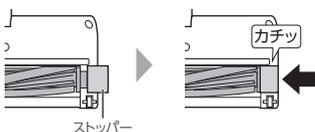
- 水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。濡れたまま使用すると、感電・発火・故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所や、ドライヤーなどで乾燥しないでください。

回転ブラシの取り付けかた

- ① 回転ブラシを取り付ける



- ② ストッパーををめ込み、「カチッ」と音がするまでスライドさせてロックする



3wayノズル・ブローノズル・エアパイプ・ポンプアタッチメント (お手入れの目安: 汚れが気になるとき)

●ゴミやホコリを取り除き、各部の汚れを乾いた柔らかい布で拭き取る

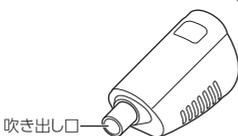
※3wayノズル・ブローノズルは水洗いできません。

- ブローノズルは、吸気口・吹出口に付着したホコリを取り除く
- エアパイプ、ポンプアタッチメント (大・小) は水洗いしたあと、水をよく切り十分乾かす

3wayノズル

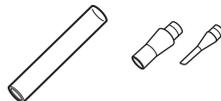


ブローノズル



エアパイプ

ポンプアタッチメント (大・小)



故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
運転しない または 運転中に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が異常に熱くなっていますか。 ➔電池の温度が高くなったときは、電池の過熱を防ぐため、本体が自動的に停止することがあります。涼しい場所でしばらく放置してください。 	5
	<ul style="list-style-type: none"> ●パイプや吸込口、ダストカップにゴミがつまっていませんか。 (保護機能がはたらいています) ➔つまっているゴミを取り除き、本体の温度が下がってから、再び運転してください。 	13
	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップのゴミがフィルターの位置まで溜まっていませんか。 ➔ダストカップのゴミを捨て、ダストカップ部のお手入れをしたあと、本体が冷めてから、再び運転してください。 	12・14・16
	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが目づまりしていませんか。 ➔ダストフィルターとメッシュフィルターのお手入れを行ってください。 	16
	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が正しくセットされていますか。 ➔電池を本体に正しく取り付けてください。 	6・21
	<ul style="list-style-type: none"> ●電池を抜き差ししたあと、満充電後、再度運転ボタンを押してください。 ➔本体回路がリセットされ、正常復帰します。 	6・21
	<ul style="list-style-type: none"> ●電池残量が少なくなっていますか。 ➔充電してください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ●充電中ではありませんか。 ➔充電中は運転できません。充電台から取り外して運転してください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ●回転ブラシに大きなゴミが詰まっていたり、ゴミや髪の毛、糸くずが巻きついていませんか。 ➔回転ブラシロック保護機能がはたらくと電池残量ランプ(1つ)が赤点減し、回転ブラシが停止します。 	10
電池残量ランプ(1つ)が 白点減する	<ul style="list-style-type: none"> ●電池の残量が少なくなっていますか。 ➔充電してください。 	8・12
電池残量ランプ(1つ)が 赤点減する	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが目づまりしていませんか。 ➔ダストフィルターとメッシュフィルターのお手入れを行ってください。 	16
	<ul style="list-style-type: none"> ●パイプや吸込口にゴミがつまったり、ダストカップのゴミがフィルターの位置まで溜まっていませんか。 ➔ゴミを捨ててからお手入れを行ってください。 	14・16
	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が高温になっていませんか。 ➔涼しい場所でしばらく放置して、温度が下がってから使用してください。 	5・13
	<ul style="list-style-type: none"> ●回転ブラシに大きなゴミが詰まっていたり、ゴミや髪の毛、糸くずが巻きついていませんか。 ➔回転ブラシロック保護機能がはたらくと電池残量ランプ(1つ)が赤点減し、回転ブラシが停止します。 	10
電池残量ランプが減る	<ul style="list-style-type: none"> ●風量「強」で運転していませんか。 ➔「強」運転時は消費電力が増加するため、電池残量ランプが減る場合があります。 	12
満充電にしても 運転時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> ●電池の寿命ではありませんか。 ➔電池を交換してください。 	20・21
	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲温度が5℃未満、または35℃を超えていませんか。 ➔周囲温度が5℃以上35℃以下の場所で充電・運転してください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間、充電せずに放置していませんか。 ➔電池の性能が劣化しています。電池を交換してください。 	20・21

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
充電ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池の寿命ではありませんか。 ➔電池を交換してください。 	20・21
	<ul style="list-style-type: none"> ● 専用のACアダプターを使っていますか。 ➔専用のACアダプターを使ってください。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターがコンセントに確実に差し込まれていますか。 ➔ACアダプターがコンセントに確実に差し込まれているか、またはスティッククリーナーが充電台に正しくセットされているか確認してください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターの刃・プラグ、本体・充電台の充電端子に異物が付着していませんか。 ➔お手入れを行ってください。 	16
	<ul style="list-style-type: none"> ● ACアダプターのプラグが充電台のプラグ差し込み口から抜けていませんか。 ➔ACアダプターのプラグを確実に接続してください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電台に正しくセットされていますか。 ➔正しくセットしてください。 	8
本体やACアダプターが あたたかい	<ul style="list-style-type: none"> ● 制御回路に電流が流れたり、モーターの動作による熱です。 (異常ではありません。) 	5
吸引力が弱くなった または 大きな運転音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口・吹出口・吸気口・排気口に異物が詰まっていますか。 ➔異物を取り除いてください。 	16・17
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップ部の内部に異物が詰まっていたり、汚れていませんか。 ➔ダストカップ部のお手入れを行ってください。 	16
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。 ➔ゴミを捨ててください。 	14
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターが目づまりしていませんか。 ➔ダストフィルターとメッシュフィルターのお手入れを行ってください。 	16
	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップ部が確実に取り付けられていますか。 ➔ダストカップ部を確実に取り付けてください。 	15
	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターとダストカップの間に空気漏れがありませんか。 ➔フィルターの寿命です。ダストフィルターを交換してください。 	20
	<ul style="list-style-type: none"> ● パイプやノズルに大きなゴミなどが詰まっていますか。 ➔ゴミなどを取り除いてください。 	16・17
吸引力が弱くなった	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池残量ランプ(1つ)が白点減していませんか。 ➔充電してください。 	8
	<ul style="list-style-type: none"> ● 風量が「標準」になっていませんか。 ➔風量を「強」に切り替えて運転してください。 	12
回転ブラシが回らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシに大きなゴミが詰まっていたり、ゴミや髪の毛、糸くずが巻き付いていませんか。回転ブラシロック保護機能がはたらくと電池残量ランプ(1つ)が赤点減し、回転ブラシが停止します。 ➔異物を取り除き、お手入れを行ってください。 	10・17
	<ul style="list-style-type: none"> ● 床用ノズルがパイプ、または本体に確実に取り付けられていますか。 ➔「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ブラシが床用ノズルに確実に取り付けられていますか。 ➔正しく取り付けてください。 	17
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどの掃除中に吸込口が吸い付いた場合に回転ブラシロック保護機能がはたらき、回転ブラシが止まる場合があります。回転ブラシロック保護機能がはたらくと電池残量ランプ(1つ)が赤点減し、回転ブラシが停止します。 ➔掃除場所を変更して再度運転してください。 	10
	<ul style="list-style-type: none"> ● スティッククリーナーを床に対して垂直方向にすると回転ブラシが停止します。 ➔安全のための仕様で、故障ではありません。 	12

故障かな？と思ったとき

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
排気口からゴミの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> ●臭いの強いゴミを吸い込んだまま放置しておく、ゴミの臭いがすることがあります。 ➔ゴミを捨ててください。 	14
	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップ部が汚れていませんか。 ➔ダストカップ部のお手入れを行ってください。 フィルターを水洗いしたあとは、十分乾燥させてからご使用ください。 ※フィルターが古くなったら交換してください。 	16・20
ダストカップが本体に装着できない	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターがダストカップホルダーに正しく取り付けられていますか。 ➔フィルターがダストカップホルダーに正しく取り付けられていないと、ダストカップ部を本体に取り付けることができません。 フィルターを確実に取り付けてください。 ※フィルターが古くなったら交換してください。 	15・20
ブロワーやポンプアタッチメント使用時に空気が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●ブロワー時には商品の過熱を抑えるため冷却用の空気が漏れることがあります。 ➔異常ではありません。 	11
ポンプアタッチメント使用時に空気圧が十分でない	<ul style="list-style-type: none"> ●本商品はビーチボールのような遊具に空気を入れるためのものです。本格的なポンプのように圧力を保証するものではありません。 ➔異常ではありません。 	11
ブロワーノズル (ポンプアタッチメント)から風が出ない・風が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ●ブロワーノズルが正しく取り付けられていますか。 ➔ブロワーノズルが本体と隙間ないように「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。 	11
	<ul style="list-style-type: none"> ●ブロワーノズルに異物が詰まっていますか。 ➔吹き出し口に異物が詰まっている場合は取り除いてください。 	17
	<ul style="list-style-type: none"> ●エアパイプが折れ曲がっていませんか。 ➔エアパイプが折れ曲がらないよう、まっすぐにしてご使用ください。 	11
ブロワーノズルを使用中に電池残量ランプ(1つ)が赤点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●本体や電池の温度が高いときにブロワーノズルを連続して使用すると、過熱を防ぐため保護機能がはたらき、運転が停止することがあります。 ➔涼しい場所ですばらく放置して、温度が下がってから使用してください。 	5・13

※上記解決方法を行っても症状が改善されない場合は、お買い上げの販売店かお客さまご相談窓口にご相談ください。「お客さまご相談窓口(23ページ)」参照

消耗品

交換時期を目安に、破損・劣化してきたら交換してください。

※表の部品は消耗品です。保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

お買い求めは、お買い上げの販売店にご相談ください。

部品名	品番	個数	交換時期の目安	希望小売価格
<ul style="list-style-type: none"> ●ダストフィルター 	0530079409 (サービス扱い)	1個	フィルター部が破れたり、お手入れをしても吸引力が弱くなってきたら交換してください。	1,100円 (税込)
<ul style="list-style-type: none"> ●電池 AQC-LHX (W) 	0530086968 (サービス扱い)	1個	運転時間が著しく短くなったら交換時期です。 ※電池の容量は徐々に減少しますので、運転時間は短くなっていきます。	8,800円 (税込)

(希望小売価格は2025年4月現在)

電池の交換と製品の廃棄について

- 電池は消耗品です。正しく充電しても運転時間が著しく短くなったときは、電池の寿命です。下記の手順に従って電池を交換してください。
- 電池の寿命は周囲の温度、使用頻度など、お使いの環境・条件によって異なります。
- 電池の寿命などにより、製品を廃棄せず電池のみを交換する際は、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。(21ページ) (23ページ)
- 製品を廃棄する場合
不要になった電池は、下記の手順に従って端子部をビニールテープやセロハンテープなどで絶縁して、お買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちください。

⚠ 危険

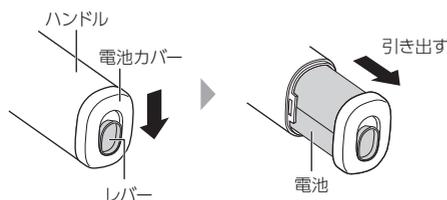
●電池は、本機以外の機器に接続しないでください。また、電池を分解・改造・はんだ付けしたりしないでください。(漏液・発熱・破裂・発煙・発火・感電・けがの原因)

お願い

- 電池を本体から取り外すときは、必ず運転・充電を停止してから行ってください。運転中や充電中に取り外すと、故障・感電の原因となります。

電池の取り出しかた

レバーを下げながら、電池を引き出す



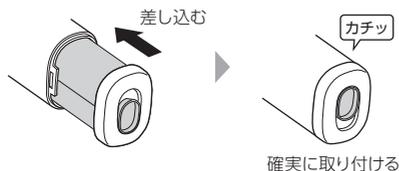
ご注意

- 電池を取り出す際、すべりやすいのでしっかり握って引き出してください。

電池の取り付けかた

レバーを下げながら、電池を差し込む

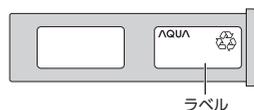
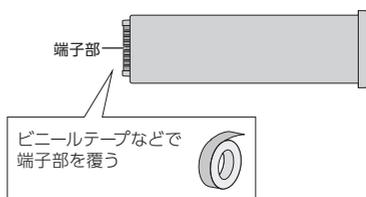
- “カチッ”と音がするまで確実に差し込んでください。



電池の破棄のかた

使用後の電池は、端子部をビニールテープやセロハンテープなどで絶縁してから、お買い上げの販売店、またはリサイクル協力店へお持ちください。

※電池に貼り付けられているラベル2枚を剥がしたりテープで覆ったりせず、内容が確認できる状態で破棄してください。



リサイクルへのご協力をお願い



Li-ion 20

リチウムイオン電池

- 本体に内蔵されているバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。これらの金属はリサイクルして再利用できます。また、再利用することは、ゴミを減らし、環境を守ることに繋がります。ご使用済みの電池は捨てないで、お買い上げの販売店または、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。

仕様

品番	CXH01WA	
電源(ACアダプター)	入力：AC100-240 V 50/60 Hz 出力：DC14.0 V 1.0 A	
コード長さ(ACアダプター)	1.8m	
消費電力	約 14.0 W (本体充電時)	
電源方式	充電式 (バッテリー：リチウムイオン電池 11.1 V)	
充電時間	約 3 時間 ※使用環境等により異なります。	
連続運転時間 ^{※1}	強：約 11 分、標準：約 21 分 (満充電・電池初期・20℃時)	
集じん容積	約 0.15 L	
外形寸法	スティッククリーナー	幅 245 × 奥行き 167 × 高さ 995 (mm)
	ハンディユニット	幅 58 × 奥行き 75 × 高さ 395 (mm)
	充電台	幅 299 × 奥行き 224 × 高さ 203 (mm)
質量 ^{※2}	スティッククリーナー	1.2 kg (ハンディユニット：0.63 kg含む)
	充電台	0.65 kg (充電台のみ)

※1…電池が初期状態・満充電で周辺温度 20℃ の場合。床面の種類・使用環境によって異なります。

※2…スティッククリーナーは、ハンディユニット・パイプ・床用ノズルを含む合計質量です。

長年ご使用のコードレス スティック クリーナーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 運転入・切ボタンを押しても運転しない。
- ACアダプターやコードを動かすと、通電したり、しなったりする。
- 運転中、ときどき止まる。
- 運転中、異常な音がする。
- 本体や電池が変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- 部品が破損している。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、すぐに運転を停止し、ACアダプターをコンセントから抜き、必ず販売店へ点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス

保証書 (取扱説明書裏面)

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

保証期間は**お買い上げ日より1年間**です。

修理サービス

使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな?と思ったとき」
▶18~20ページに従って調べてください。直らないときは、電池を本体から取り外し、ACアダプターを抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 保証期間がすぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理となります。

補修用性能部品の保有期間

コードレススティッククリーナーの補修用性能部品の保有期間は、**製造打ち切り後6年**です。

- ・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

保証期間をすぎてもご要望により有料で修理させていただきます。修理料金は、以下の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張費	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

まずはお買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 〈アква株式会社〉

受付時間：(365日) 9:00~18:30

総合相談窓口

固定電話からは  0120-880-292
携帯電話からは  0570-040-292 (有料)

FAXでご相談される場合  0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談 〈アква株式会社〉

受付時間：月曜日~金曜日 9:00~18:30

土曜・日曜・祝日 9:00~17:30

修理相談窓口

固定電話からは  0120-778-292
携帯電話からは  0570-030-292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関するご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。

・なお、この目的のためにアква株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

・個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <https://aqua-has.com/privacy/> をご覧ください。

アクア 株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

CXH01WA-MN02